

# ICSを ビルドしてみた

横浜Androidプラットフォーム部

2011.11.19

[kinneko@gmail.com](mailto:kinneko@gmail.com)

前回やらなかったので、  
自己紹介

そんなのイラナイ！  
早く先にススメ！

って人、拳手！

でもヤル！

- 今日の役割：横浜PF部メンバ

日本Androidの会

運営委員/金沢支部長/組み込みWG/

- 税務署的な職業：

サラリーマン/組み込みLinux製品企画開発

7月からTabletやっていますが...

- keyword:

Linux, iohack, Zope, bittorrent, KNOPPIX,  
LANTANK, GLANTANK, MAKAI, web.py,  
CryptoNAS, FreeTANK, Chumby, Android

# 最近の活動

- オライリー 『初めてのAndroid 第3版』  
監修チーム
- 日経Linux 2011年3月号 (2/8)  
最新 Android 2.3 大解剖  
Part4: PC向け最新版「Android 2.2」をネットブックで動かす
- ASCII technologies 2011年3月号 (2/24)  
徹底解剖 Android 2.3&3.0  
Part 2 ここが変わった！Androidアプリケーション開発環境構築法  
Part 3 Gingerbreadで大きく変わった  
Androidのフルシステムビルド環境を作る
- 週刊アスキー 2011年11月1日号 (10/18)  
Android-x86のご意見版 きんねこ氏にハニカム版について聞いてみた！

お約束！

**転職先募集中！**



では、本題。

ICS、syncして  
ビルドしてみた人、  
挙手！

まあ、そんなに  
いないよね...

ってか、いたら驚く！

前回のAOSPミラーを  
repo syncで  
アップデートする

まる2日くらい  
かかりました...

EMobileなので  
帯域が狭いだけです...

error: RPC failed; result=28, HTTP code = 0  
fatal: The remote end hung up unexpectedly

今回も多発しました...



error: Exited sync due to fetch errors

今回も多発しました...



使用容量は？

```
kinneko@BuildSV:~/AOSP$ du -sh ./
```

```
8.1G ./
```

Gingerbreadでは、3.3GBだったのよ...

ローカルミラーから  
repo syncする

```
kinneko@BuildSV:~$ mkdir ICS
kinneko@BuildSV:~$ cd ICS/
kinneko@BuildSV:~/ICS$ ../repo init -u ../
AOSP/platform/manifest.git -b
android-4.0.1_r1
kinneko@BuildSV:~/ICS$ time ../repo sync
(略)
repo initialized in /home/kinneko/ICS
```

## - 前回の教訓 -

ミラーのsyncがうまく  
いったからといって、  
ファイルが壊れていない  
保証はない！

今回は、  
リポジトリの破損は  
ありませんでした

- 前回の教訓 -

快適すぎです。

AOSPは

ミラーして使いましょう

手順は前回資料で！



fetchするプロジェクト数は？

221

Gingerbreadでは、170だったのよ...

当然ながらsyncの時間も長くなる。

syncにかかる時間は？

**real 6m43.091s**

user 12m13.370s

sys 1m0.880s

Gingerbreadでは、

real 2m12.760sだったのよ...

3倍弱...

とてもネット経由で  
単体syncやる気にならないな...

鯖側の負荷もバカにならないだろうし、  
AOSPのミラー手順が準備されるわけだね。

そろそろ、重いターゲット部分は  
分離式にしたほうがいいのじゃないだろうか。

あと、-j指定しなくても  
repoが2スレッド動作している疑惑。

ミラーの時も1つずつ取得ではなかった。  
前から？

ビルドしてみる

- 前回の教訓 -

ビルド時間は  
お金で買える！

model name :

Intel(R) Core(TM) **i7** CPU **980** @

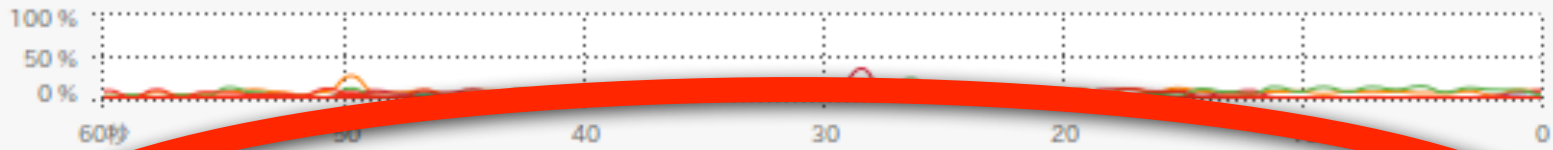
**3.33GHz**

MemTotal:

**12323396 kB**

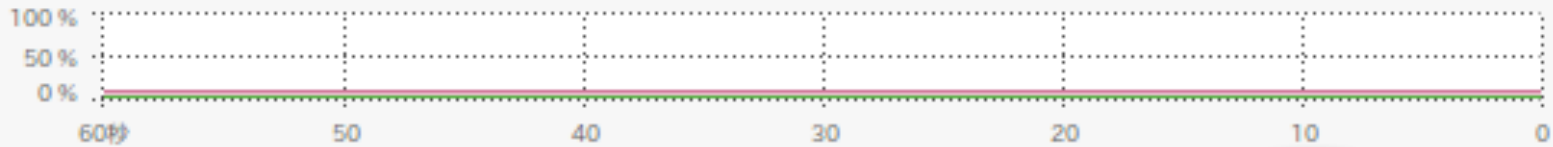
システム プロセス リソース ファイルシステム

### CPU 使用率の履歴



CPU1 4.9%	CPU2 10.0%	CPU3 1.0%	CPU4 0.0%
CPU5 0.0%	CPU6 0.0%	CPU7 0.0%	CPU8 0.0%
CPU9 0.0%	CPU10 0.0%	CPU11 0.0%	CPU12 0.0%

### メモリとスワップの履歴



メモリ  
675.8 MiB (5.6%) / 11.8 GiB

スワップ  
0 byte (0.0%) / 12.0 GiB

### ネットワークの履歴



受信 0 byte/秒

送信 0 byte/秒



## - 前回の教訓 -

どのみち、  
ICSのビルドには、  
このくらいのリソースが  
必要です。

# その検証

```
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ export ARCH=arm
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ export PATH=/home/kinneko/
panda/L27.12.1-P2/build_tools/arm-2010q1/bin:/usr/
bin:/bin
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ export CROSS_COMPILE=arm-
none-linux-gnueabi-
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ . build/envsetup.sh
including device/samsung/maguro/vendorsetup.sh
including device/samsung/tuna/vendorsetup.sh
including device/ti/panda/vendorsetup.sh
including sdk/bash_completion/adb.bash
```

```
kinneko@BuildSV:~/ICS$ lunch
```

You're building on Linux

Lunch menu... pick a combo:

1. full-eng
2. full\_x86-eng
3. vbox\_x86-eng
4. full\_maguro-userdebug
5. full\_tuna-userdebug
6. full\_panda-eng

Which would you like? [full-eng] 1

マグロにツナ？  
トロもあるらしい...

Panda標準かよ！

=====

PLATFORM\_VERSION\_CODENAME=REL

PLATFORM\_VERSION=4.0.1

TARGET\_PRODUCT=full

TARGET\_BUILD\_VARIANT=eng

TARGET\_BUILD\_TYPE=release

TARGET\_BUILD\_APPS=

TARGET\_ARCH=arm

TARGET\_ARCH\_VARIANT=armv7-a

HOST\_ARCH=x86

HOST\_OS=linux

HOST\_BUILD\_TYPE=release

BUILD\_ID=ITL41D

=====

```
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ time make -j12
```

```
=====
```

(略)

```
real 27m59.741s
```

```
user 248m55.610s
```

```
sys 14m48.130s
```

Gingerbreadでは、12m2.785s。 **2.3倍** くらい。



RAMの使用は？

ピーク時で **9.1 GB**

コンスタントに3G中盤～後半あたりは使う。  
Ubuntu込みで、RAM 8GBが実用ミニマムだろう。  
実際は12GBほしいところ。

4GB台は普通に利用があるので、  
4GRAMだとswapしてさらに遅くなる。

必要なCPU数は？

CPUは常に上に張り付いているわけではないけど、  
7割くらいはいっぱい。

ビルド環境にシングルコアではお話にならないだろう。

時間かかってもよければ、仮想含めて最低4コア？

普通は **8 コアはほしい。**

リポジトリサイズと、ソースコードサイズは？

```
kinneko@BuildSV:~/ICStest$ du -sh ./
```

**9.0G** ./

```
kinneko@BuildSV:~/ICStest$ rm -rf ./*
```

```
kinneko@BuildSV:~/ICStest$ du -sh ./
```

4.4G ./

4.6GBがソースコードのサイズか。

ビルドに必要な容量は？

full-engのビルド上がりだと、

```
kinneko@BuildSV:~/ICSS$ du -sh ./
```

**22G** ./

Gingerbreadでは、仮想マシンに16GB割り当てれば、  
結構余裕があったのに...

複数プロジェクトを維持するには、  
結構なディスク容量を必要とするようになりました。

マシンパワーないと  
死ぬほどでもない。

でも、やっぱり  
「力は正義」

おしまい

おまけ



のりつなたん

うちのノートさんだと、

\$ make **-j8** で、

**50m21s**か...

倍増だな。

まごろくさん

\$ time make -j 12

real 40m28.223s

user 223m53.860s

sys 13m56.310s

6coreなので、 $40.5m \times 6 = 243m$  ,  $(223.9 + 13.9) / 243 = 0.97$

CPU使用率97%。メモリ 16G があると、waitなし。

こっちも倍増です。

てつこぼさん

私の環境だとICSのビルドは

make **-j8** で

**36分。**

solaさん

core-**i7 2.8GHz**、

メモリ **16GB** で

make **-j8** した結果は

43m7.136s。

メモリは 9GB くらい使っていた時があった。

(ずっとは見てないので、最大かは不明)

TACさめ

3GHz x 4, 3GB のマシン

でICSビルドに

j4で

269分 掛かった。

おそろしや

恐竜先生

make **-j4**。

real **71m6.482s**

user 253m49.840s

sys 10m54.710s

RAM **6GB**でもほぼswapせずに完了。

MAX 4.5GBくらいだった。

## 恐竜先生

-j4でx86ビルドしたら、  
swapに1.5Gくらい飛んで進まなくなっちゃって涙目。

jarからdex作るところで-Xmx1536Mになってるのが  
一番メモリ喰ってる。

並列数x1.5GBのメモリが必須。

javaプログラムなのでCPUはフルに8スレッド使ってくれてる。

real 102m50.419s

user 344m53.480s

sys 11m38.870s

9GBというのは、1.5GBフルに使うデカブツjar->dex変換が6個  
並列するタイミングがあるということか。